

事業評価書

補助事業名	中学校机・椅子更新事業						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市地内						
補助事業の成果の目標	うるま市では、児童生徒用机・椅子の老朽化が進んでおり、中学校においても老朽化が目立っている。 本事業は、市内中学校を対象に、机・椅子更新をすることにより、生徒の学習意欲の向上を目的とする。 なお、更新対象となった学年で比較的新しい机・椅子は、他学年の老朽化したものと交換をして活用をする。						
補助事業の内容	生徒用机 717台 生徒用椅子 717脚						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 16,160,463	円	円	円	円	円 16,160,463
	交付金額	15,192,000					15,192,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 机・椅子更新後の変化について各学校へアンケート調査を実施したところ、以下の回答が得られたことから、本事業の成果を得られたと評価する。 ・GIGAスクールにより端末を利用する際の使いずらい状況が改善され、スムーズに学習に取り組めるようになった。 ・古くなった机や椅子の破損部分でケガをしたり、服にひっかかたりということがなくなった。 ・高さが調整できて学習しやすくなった。 ・グループを作る際、高さが揃うので作業がしやすくなった。 ・机や椅子がグラグラせず、安定しており、集中して授業に取り組める環境になった。 【地域住民への周知の実施状況】 1) 市ホームページ令和5年12月掲載 2) 広報誌令和5年12月号に掲載 3) 「令和5年度特定防衛施設周辺整備調整交付金」と記載したシールを貼付済						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、整備した机・椅子を適切に管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						